

とちぎの製造業

～ものづくり県に成長～

本県は、昭和30年代後半から、豊富な土地資源、首都圏の巨大マーケットに隣接した立地条件などを背景に、積極的な工業化政策を進めてきました。産業団地の造成や、企業誘致に力を入れたことにより、企業の立地が進み、産業団地内の企業立地件数を見ても、平成13年から、全国平均を上回っています。(図1)

平成17年12月31日時点で、製造業が立地している産業団地が県内に75あり、そのなかに、790の企業が立地しています。

また、製造品出荷額等は、平成14年から5年連続で増加し、平成18年は、8兆7,267億円で過去最高額を記録しました。一般機械、情報機械、輸送用機械、精密機械など先端的な技術や、研究・開発機能を持つ企業も立地し、生産や研究が盛んになることにより、国内有数の「ものづくり」県として、着実な発展をとげています。(図2)

県内の産業を業種別に見ると、輸送用機械器具が20.0%、情報通信機械器具が9.7%、一般機械器具が8.2%、飲料・たばこ・飼料が7.9%、電気機械器具が7.8%で、上位5業種で、全体の5割以上を占めています。

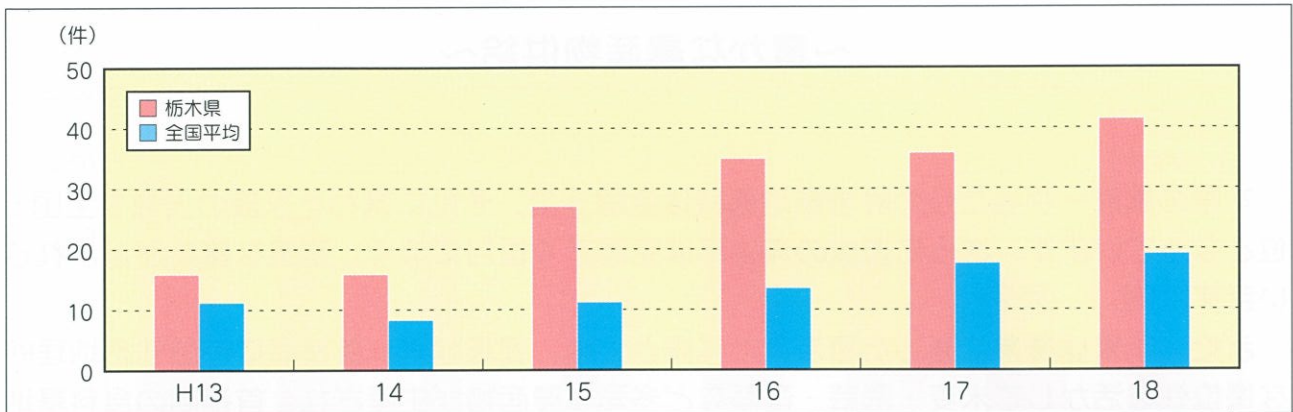
今後とも、本県の優れた立地環境や地域資源などを活かして、技術力や研究開発力を持つ企業の誘致を図るとともに、既存企業の生産性や製造品の付加価値を高めるなど、創造性がある産業を一層振興することが期待されています。

指標名		指標値	順位	全国
1	製造品出荷額等	8兆7,267億円	11位	314兆6,194億円
2	輸送機械器具製造品出荷額	1兆6,958億円	9位	53兆9,999億円
3	情報通信機械器具製造品出荷額	7,958億円	7位	11兆5,343億円
4	電気機械器具製造品出荷額	7,126億円	9位	18兆8,124億円
5	一般機械器具製造品出荷額	6,065億円	17位	31兆2,109億円
6	飲料・たばこ製造品出荷額	5,907億円	4位	9兆6,660億円

※1平成18年工業統計調査結果速報、2～6平成17年工業統計調査結果報告書(経済産業省)

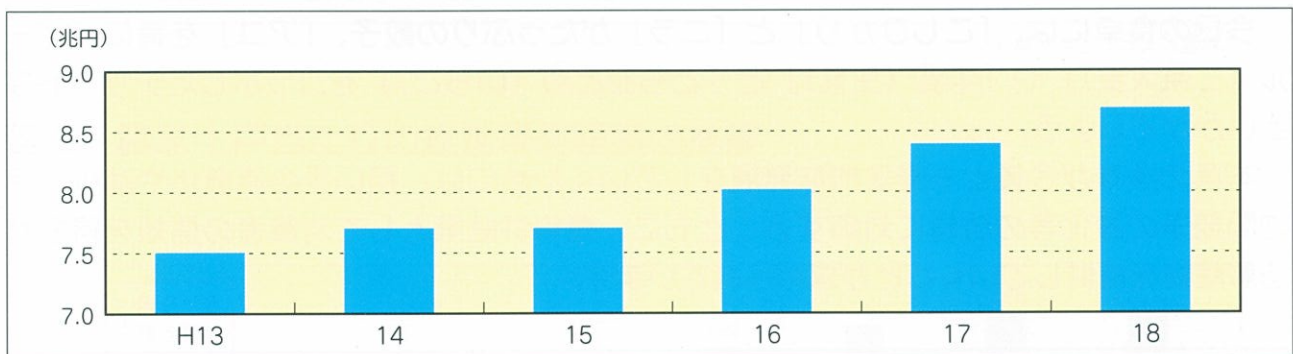
製造品出荷額等＝製造品出荷額＋加工賃収入額＋修理料収入額

図1 産業団地内の企業立地件数



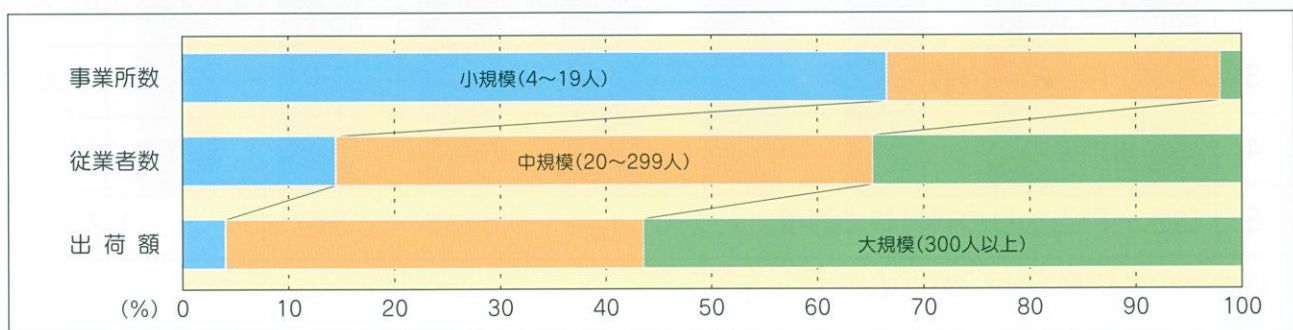
※工場立地動向調査（経済産業省）

図2 製造品の出荷額の推移



※栃木県の工業 - 工業統計調査結果報告書 - (栃木県)

図3 従業者規模別構成比（平成18年）



※栃木県の工業 - 工業統計調査結果報告書 - (栃木県)

トピックス - 医療の現場はとちぎブランドから -

病院の検査には欠かせない医療用X線装置、実は製造品出荷額が全国1位で、全国の58%が本県で造られています。医療・衛生用ゴム製品や、歯科用機械器具も全国1位、医薬品製剤が全国6位と、全国の医療に貢献しています。

※栃木県の工業 - 工業統計調査結果報告書 - (栃木県)